大阪松原市における基本計画の概要

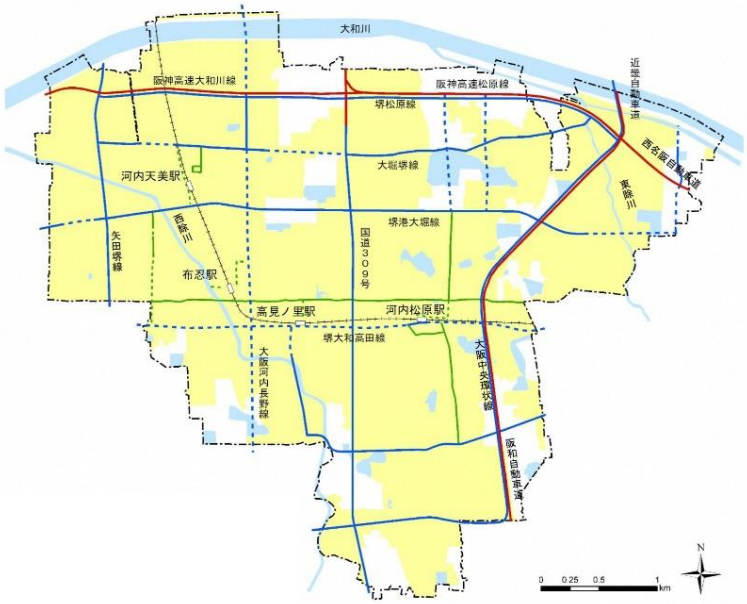
計画のポイント

本市は古くから金網工業が盛んな地域であったが、現在では金属製品製造業をはじめ、食料品製造業、プラスチック製品製造業など製造業が本市の基幹産業となっている。
また、本市には高規格幹線道路網の松原ジャンクションがあり、西名阪自動車道、近畿自動車道、阪和自動車道、阪神高速松原線及び阪神高速大和川線や国道３０９号線、大阪中央環状線などが貫通し、南大阪における道路交通の要衝地である。このことから、近年では、大型ショッピングセンターなど小売業や卸売業の集積が進んでいる。今後、付加価値の高いサービスを提供する運輸業・郵便業等の物流分野の集積を促進することにより、製造業、小売業、卸売業等の分野における成長への好循環をもたらすことができ、その相乗効果による地域経済の活性化を目指していく。
また、これらの取組みを市域全体に広げ、多様なものづくり関連産業等における生産性向上、販路拡大を支援することで、付加価値額の増加、新たな雇用の創出、イノベーション、産業集積などを実現し、本市の産業振興を図る。

促進区域

大阪府松原市

《促進区域図》



経済的効果の目標

計画期間内において1事業者あたりの平均68.89百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.3倍の波及効果を与え、計画期間を通して269百万円の付加価値を創出することをめざす。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること】

①松原市の金属製品製造業、プラスチック製品製造業、食料品製造業等を中心とした産業集積を活用した成長ものづくり分野
②高規格幹線道路網の松原ジャンクションなどを中心とする松原市の広域交通体系を活用した卸売業・小売業、物流分野

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：68.89百万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】

●売上額：1%以上増加 ●雇用者数：４%以上増加
●雇用者給与支給額：４%以上増加

制度・事業環境の整備

松原市立地促進奨励金、松原市雇用促進奨励金、松原市土地活用促進奨励金、松原市意欲ある事業者経営支援補助金、松原市中小企業奨学金返還支援事業補助金、松原市地域一体型オープンファクトリー推進事業補助金、松原市商店街空き店舗創業等支援事業補助金

地域経済牽引支援機関

松原商工会議所、株式会社池田泉州銀行、学校法人阪南大学、ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益財団法人大阪産業局、大阪信用保証協会

計画期間

計画同意の日（令和6年12月26日）から令和11年度末まで